

日本プロセス化学会第 21 回理事会議事録

日時 2011 年 8 月 10 日(水) 12 時 00 分～14 時 30 分

場所 国立京都国際会館(103 会議室)

出席者 24 名

最初に役員交代(小原理事、高橋理事)・新任の件を了承した

議題

1 確認・報告事項

- (1) 第 20 回理事会(2010 年 12 月 3 日)議事録承認…富岡清会長
- (2) 2011 サマーシンポジウム ISPC 準備状況の報告…佐治木弘尚副会長
- (3) 2011 ウィンターシンポジウム準備状況の報告…加藤昌宏理事
- (4) 2012 サマーシンポジウム準備状況の報告…鴻池敏郎副会長
- (5) 日本薬学会第 131 年会シンポジウム「プロセス化学的な創薬」報告…鴻池敏郎副会長
- (6) 第 6 回プロセス化学ラウンジ準備状況の報告…左右田茂副会長
- (7) 東四国地区フォーラム活動報告と計画の報告…宍戸宏造理事
- (8) シンポジウム委員会報告…鴻池敏郎副会長
- (9) 出版編集委員会報告(医薬品のプロセス化学改定、新規単行本)…塩入孝之名誉会長
- (10) 出前講義報告…富岡清会長

2 協議事項

- (1) 2010 年度(2010 年 4 月 1 日～2011 年 3 月 31 日)決算案(資料 1)が承認された…富岡清会長
- (2) 2011 年度予算案が承認された(資料 2)…富岡清会長
- (3) 2011 年度通常総会次第案が承認された(資料 3)…富岡清会長
- (4) 2011 サマーシンポジウム JSPC 優秀賞選考委員(資料 4)が承認された…佐治木弘尚副会長
- (5) 2011 ウィンターシンポジウムが承認された…加藤昌宏理事
- (6) 日本薬学会第 132 年会シンポジウムが承認された…鴻池敏郎副会長
- (7) 2012 サマーシンポジウムが承認された…鴻池敏郎副会長
- (8) 地区フォーラム活動が承認された…左右田茂副会長
- (9) 出前講義が承認された…富岡清会長
- (10) 盗難被害の損金措置及び対応策が承認された…富岡清会長

資料 3

日本プロセス化学会 2011 年度 通常総会次第 (案)

日時：2011 年 8 月 12 日 (金) 13:00~13:30

場所：国立京都国際会館大会議場

1. 議事

第 1 号議案 役員交代・新任承認の件

第 2 号議案 日本プロセス化学会 2010 年度 決算案

監事監査結果 報告

第 3 号議案 日本プロセス化学会 2011 年度 予算案

第 4 号議案 事業計画の件

- (1) 2011 サマーシンポジウム (第 2 回プロセス化学国際シンポジウム) (国立京都国際会館)
2011 年 8 月 10 日 (水)~12 日 (金)
- (2) 第 6 回プロセス化学ラウンジ 湯河原
2011 年 12 月 1 日 (木)、2 日 (金)
- (3) 2011 ウィンターシンポジウム (東京大学安田講堂)
2011 年 12 月 9 日 (金)
- (4) 日本薬学会第 132 年会「プロセス化学シンポジウム」(札幌)
2012 年 3 月 29 日 (木)~31 日 (土)
- (5) 単行本の編集・出版状況

第 5 号議案 地区フォーラム活動について

第 6 号議案 その他

報告事項

a) 2010 年度事業報告

- (1) 2010 サマーシンポジウム (タワーホール船堀)
2010 年 7 月 15 日 (木)、16 日 (金)
- (2) 2010 ウィンターシンポジウム (ウインク愛知) 2010 年 12 月 3 日 (金)
- (3) 第 5 回プロセス化学ラウンジ (ホテル琵琶レイクオーツカ) 2011 年 2 月 3 日 (木)、4 日 (金)
- (4) 日本薬学会第 131 年会「シンポジウムープロセス化学の現場」(グランシップ静岡)
2011 年 3 月 30 日 (水)
- (5) 単行本「Pharmaceutical Process Chemistry」(Wiley-VCH) 2010 年 10 月刊行
- (6) その他 出前講義

b) 会員入会状況

c) シンポジウム参加者数

d) その他

資料 4

JSPC 優秀賞選考委員

- 2002 井沢理事、柴崎理事、左右田理事、大塚監事、塩入会長
- 2003 加々良理事、富松氏、大塚氏、井澤(or 谷田貝)理事、富岡副会長
- 2004 鴻池理事、只野理事、竹林理事、長理事、松村理事
- 2005 浮田理事，小林理事，間瀬理事，坂本理事，田辺理事
- 2006 齋藤理事，村井監事，貴志理事，川西氏，松村理事
- 2007 秋山理事，井上理事，西村氏，田中理事，竹林元理事
- 2008 佐治木理事，石田理事，大島理事，間瀬理事，棕田理事
- 2009 加々良理事，只野理事，長理事，満田理事，池本氏
- 2010 井澤顧問，加藤昌宏理事，田中理事，中村 繁生氏
(日産化学)，田辺副会長
- 2011 間瀬理事，加藤敏久理事，藤堂理事，満田理事，岡田理事，
赤井周司先生(静岡県大)，金井求先生(東大)，高須清誠先生(京大)

盗難等被害報告書

平成23年7月13日

部局名：薬学研究科

① 発見年月日 (推定発生時刻)	平成23年 7月13日(水) 10時 0分頃 (9日 16時30分頃～ 13日 8時頃)		
② 発生場所	薬学研究科本館5階薬品合成化学教授室		
③ 連絡状況	事務局	7月13日 10時05分頃	
	捜査当局	通報	7月13日 10時10分頃
		現場検証	7月13日 11時00分～12時30分
④ 被害内容 (被害金額)	日本プロセス化学会事務局の現金 12.8万円 ロッカーの扉の破損 事務機用サイド引出の破損		
⑤ 現場の状況 及び推定原因	<p>現場は薬学研究科本館4階薬品合成化学分野教授室で、7月9日の午後4時30分頃に教員が退室し、その時に入口の鍵は閉めていたが、窓の鍵を1箇所閉め忘れていた。</p> <p>翌々日7月11日午前8時に教員が入室したが、秘書の机・ロッカーの異常に気付いたのは13日午前10時であり、盗難事件の発生が発覚した。</p> <p>鍵の開いている窓から何者かが侵入し、机およびロッカーをこじ開けて現金を窃取したと推定される。</p>		
⑥ 推定原因に 対する防止策	研究科内にメールを回覧することにより、教職員・学生等に盗難に対する注意喚起及び帰宅時における鍵の施錠を徹底するよう周知した。		
⑦ 備考	その他の部屋等についても被害の有無について現在確認中である。		

- (注) 1. 盗難等被害を発見した時は、関係先への連絡等迅速な対応を行った後、速やかに、本調書①～④の内容(現場検証は予定で可)をFAX若しくは電話により契約・資産事務センターへ報告する。
また、一定の調査が終了した後は、本調書の最終版を提出する。
2. 「被害内容」は大学の財産と私物とに区分し、大学の財産については台帳価格等を基に「被害金額」を記載する。
3. 「備考」欄には、その他の参考となる事項を記載するとともに、図面、写真等適宜の資料を添付する。